

さりげなく、ともに生きる！！  
「おもいやりの町、しもすわ」をめざして。



2013年5月号 No.191

# 社協だより

発行人・渡邊末廣

編集・社会福祉法人下諏訪町社会福祉協議会

平成25年3月

## 下諏訪町社会福祉協議会 理事会・評議員会

平成25年度の事業計画、予算などを3月28日(木)、住民の皆様のご代表者で組織されている理事会、評議員会にてご審議をいただき、承認していただきました。

### 1、平成25年度 事業計画

近年、地域での介護の充実を図るために介護保険制度の改正が行われる中、社会福祉協議会としましては、みなさんの地域に寄り添って常にニーズに即応できるよう、職員の資質向上を図り最適な福祉サービスの提供に努めていきます。また下諏訪町は人口が減少しており、併せて高齢化が加速してきています。その中で、独居世帯や高齢者二人だけの世帯も増加し、最近では高齢者の孤立死が社会問題となってきており、このような時こそ、近隣同士の気配り、支え合いが大切になっていきます。福祉の制度をフル活用しながら、超高齢化社会が安定して進展できるよう努めていきます。

また、一昨年(2011年)の東日本大震災では、支え合いや支援の大切さが改めて感じさせられ、これから想定されている大地震に備えて、今からやっておくべき準備や整備も、社会福祉協議会の役割だと考えます。

福祉に関する各制度が改正され、運営面でも厳しさがありますが、「誰もが住みなれた地域で、健康で安心して暮らせる町づくり」を進める組織としての共通認識を確認し、住民主体の地域福祉を推進していくため、事業に積極的に取り組んでまいります。



介護予防事業 健康増進教室

### 社会福祉法人 下諏訪町社会福祉協議会の役員の皆様です。 平成25年4月1日現在

役職名	氏名	属職名	役職名	氏名	属職名	役職名	氏名	属職名
顧問	青木 悟	町長	監事	小口 和好	町会計管理者	評議員	小口 徹	町小中学校校長会
会長	渡邊 末廣	学識経験者	評議員	小沢 貞義	町教育長	評議員	小口 久輝	青少協会長
副会長	河西 孝則	福祉委協会長	評議員	松下 健一	町総務課長	評議員	矢島 正恒	町教育こども課長
副会長	志村 美津子	学識経験者	評議員	的池 治	福祉委協専門部会長	評議員	相川 達男	衛生自治会連合会長
常務理事	高橋 孝一	町健康福祉課長	評議員	荻原 貞子	〃	評議員	林 芳久	町医師会幹事
理事	青木 利子	町議会生活文教常任委員長	評議員	岡村 いく子	〃	評議員	小口 道生	歯科医師会幹事
理事	中村 映子	福祉委協副会長	評議員	鈴木 孝夫	〃	評議員	笠島 信明	保護司会長
理事	鮎澤 泰三	〃	評議員	中村 彰	第2区区長	評議員	高木 祥友	遺族会長
理事	高木 清知	町教育委員長	評議員	青柳 伸	第4区区長	評議員	吉江 和雄	手をつなぐ育成会長
理事	中村 光良	町区長会長	評議員	大和 昭雄	第5区区長	評議員	鈴木 浩二郎	グレイスフル特養施設長
理事	尾上 武	町区長会副会長	評議員	柳沢 好人	第6区区長	評議員	三井 敏郎	身障協会長
理事	中村 喜美子	連合婦人会長	評議員	林 滋敏	第7区区長	評議員	今井 正樹	保育所保護者会長
理事	朝貝 芳美	信濃医療福祉センター所長	評議員	山田 忠秀	第8区区長	評議員	松尾 則子	更生保護女性会会長
理事	北川 貴美	ボランティア連絡協会長	評議員	関 久明	第9区区長	評議員	松沢 ゆり子	保健補導連合会長
理事	宮坂 邦彦	高齢者クラブ連合会長	評議員	清水 規男	第10区区長	評議員	曾根川 道夫	ハイム太白所長
監事	小口 峯一	町議会議員	評議員	濱 康幸	商工会議所会頭			

# 二次予防教室の説明会を開催します

65歳以上の皆さん!! お手元にチェックリストの結果は届いていますか??  
さて、総合判定は何と書かれていたでしょう…?!

「予防をお勧めします」と判定が出た方、二次予防教室に参加しませんか?

今年、二次予防教室の説明会を行います。説明会の日程等は、「予防をお勧めします」の判定の方へ、結果とともにご通知いたします。説明会で、二次予防事業の参加申し込みもしていただけます。

説明会に出席できない方には、結果の点数が高い方から職員が電話及び訪問をして、教室案内をさせていただきます。

## 二次予防教室

介護が必要になることを予防するための教室です。活動的で生きがいのある人生を送ることができるよう、各事業所で様々な運動や創作活動等のプログラムがあります。教室開講期間は、今年8月～来年3月末までです。

〈問い合わせ〉

下諏訪町地域包括支援センター  
(社会福祉協議会内)  
担当：横澤 TEL.26-3377



二次予防教室実施事業所紹介

グレイスフル下諏訪……………「マシントレーニング、創作活動」  
 デイサービス陽だまり横丁……………「運動」  
 諏訪共立病院……………「運動、レクリエーション」  
 温泉デイサービス湯けむり……………「運動、講座」  
 総合スポーツクラブAFAS……………「プールマシントレーニング」  
 カーサ・デ・ソル湖浜……………「口腔機能講座」

ひとり親家庭のみなさまを応援!!

## 子育て支援交流事業



思い出づくりを  
お手伝いします

夏休みや冬休みなどを利用して、2か月に1回程度、交流会を企画し、親子の外出の機会や保護者同士の交流の場づくりを目的に実施しています。

気軽に楽しくご参加いただける事業を目指して、企画・運営しております。ぜひご参加ください。

【参加できる方】

町内の母子・父子家庭の親子

【参加費】参加者1人につき

日帰り事業：昼食代相当分(500円～1,000円前後)

1泊2日事業：宿泊費相当分  
(6,000円～8,000円前後)



毎年、夏休みには、伊豆に海水浴へ行っています。

〈問い合わせ〉

社協・生活応援センター 担当：中村  
TEL.27-8866 FAX.27-0890



## 平成25年度の事業項目及び予算について

### 1. 社会福祉事業

項目	説明	金額
会費収入	個人会員千円、特別会員1万円	6,800千円
寄附金収入	遺志金、その他寄付金	2,400千円
補助金収入	法人運営やボランティア事業等に対する町からの補助金	11,869千円
受託金収入	介護保険認定外のホームヘルプサービス委託金や外出支援、介護者交流事業など、町からの事業委託金	11,708千円
事業収入	老人福祉センター事業・福祉有償運送サービス事業等の利用料等	4,803千円
共同募金配分金収入	赤い羽根共同募金からの配分金	2,287千円
居宅介護料収入	居宅介護支援事業・訪問介護事業・訪問入浴介護事業の介護報酬収入	66,698千円
自立支援事業利用料収入	障害者総合支援法の利用料	5,580千円
雑収入	県社協事業の事務費、電話・コピー等の使用料	1,310千円
受取利息配当金収入	基金積立金預金利息等	672千円
拠点区分間繰入金収入	経理区分間繰入金	16,805千円
福祉資金取崩収入	基金の取崩	3,500千円
収入計		134,432千円

事業	経理区分	説明	財源	金額
受託事業	生活管理指導員派遣事業サービス区分	介護保険認定外の方などへのホームヘルプサービス	委託金	1,200千円
受託事業	家族介護者交流事業サービス区分	介護に携わる家族が対象のリフレッシュを目的とした事業	委託金	1,470千円
受託事業	在宅介護支援センターサービス区分	基幹型の介護支援センターとして皆様の相談を受け各機関との連絡調整や、介護予防、生活支援の総合調整	委託金	3,500千円
受託事業	指定管理者サービス区分	老人福祉センターの管理運営	委託金・利用料収入	6,574千円
受託事業	福祉有償運送サービス区分	車椅子移送車による移動支援	委託金・利用料収入	5,235千円
介護保険	居宅介護支援事業サービス区分	ケアプランの作成	介護保険報酬	21,679千円
介護保険	訪問介護事業サービス区分	ホームヘルプサービス	介護保険報酬	47,288千円
介護保険	指定訪問入浴事業サービス区分	訪問入浴サービス	介護保険報酬	10,984千円
社協事業	福祉相談事業サービス区分	心配ごと相談・結婚相談・成年後見や権利擁護・福祉サービス利用の苦情窓口	委託費・会費	3,760千円
社協事業	共同募金配分事業サービス区分	地域福祉活動や、ボランティア、障害者の家族等への支援	配分金	2,687千円
社協事業	障害者福祉事業サービス区分	障害者の社会参加支援・身障協や手をつなぐ親の会等への団体補助	補助金・会費	729千円
社協事業	高齢者福祉事業サービス区分	高齢者クラブへの助成、ふれあいいきいきサロン等の運営補助、介護予防事業の実施	委託金・補助金・会費	2,989千円
社協事業	ひとり親家庭応援事業サービス区分	母子父子世帯交流事業・激励事業	参加費収入・会費	1,095千円
社協事業	ボランティア活動推進事業サービス区分	ボランティア連絡協議会及びセンターの拡充支援・活動の啓発・福祉教育の推進	補助金・会費	1,635千円
社協事業	福祉資金貸付事業サービス区分	生活保護費一時立替、生活福祉資金貸付	事業償還金	300千円
社協事業	有償生活応援サービス事業サービス区分	家事・介護援助サービス、移送、布団消毒乾燥、子育て支援、金銭管理・財産保全サービス	利用料収入・会費	1,189千円
社協事業	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する事業サービス区分	障害者のホームヘルプサービス	利用料	5,580千円
法人運営	法人本部サービス区分	事務所、事務局の経費・各福祉関係団体に対する補助金	寄付金/会費/補助金	16,538千円
支出計				134,432千円

### 2. 公益事業 (下諏訪町地域包括支援センター)

項目	説明	金額
受託金収入	市町村委託金及び広域連合委託金収入	53,565千円
居宅介護料収入	介護予防プラン作成収入	9,195千円
拠点区分間繰入金収入		753千円
収入計		63,513千円

事業	経理部門	説明	財源	金額
受託事業	地域包括支援センター運営サービス区分	地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な総合相談窓口です。センター運営事業と介護予防事業に区分されています。	委託金	52,473千円
受託事業	介護予防サービス区分			11,040千円
支出計				63,513千円

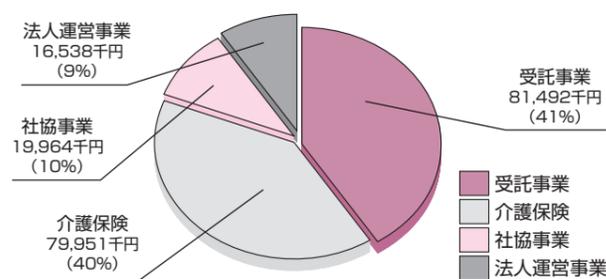
#### 〈事業別の支出内訳〉

平成25年度の総予算額は社会福祉事業1億34,432千円、公益事業63,513千円の合計1億97,945千円になります。

町補助金、委託金収入、共同募金などは、ほぼ前年と同額が見込まれます。介護保険利用者の減少により、介護保険事業収入の減収が予測され、福祉資金の取崩の予算となっております。

尚、事業別の割合は右記の図ようになります。

#### 〈社会福祉事業・公益事業〉



地元の公民館で、仲間と一緒に楽しく介護予防!!

# 社協・健康教室 にお出かけください!!

色を楽しみ・形を楽しみ

楽しみながら **脳の活性化!!**

「絵を描くなんて苦手!」「私にできるかしら?!」なんて思っていないか?

脳(特に右脳)は、訳のわからないことが大好き!! 実は、絵を描くことで右脳が活性化します。右脳を活性化させることは、認知症予防にとっても効果的なんです。

今回は、絵を描くことが苦手な方にこそ楽しんでいただける内容です。色や線、形を楽しみ、自然と作品が出来上がります。ぜひ、お気軽にご参加ください。

みなさんで楽しく脳トレーニング・認知症予防しちゃいましょう!!



オイルパステルという、クレヨンのようなものを使い描きます。



5月の講座

講師 SUWART(諏訪キアート)  
臨床美術士 小島喜代子先生

「アート(絵画)で楽しく  
脳のトレーニング」

ゴムバンド体操教室も各会場で開催しています。こちらもぜひご参加ください。

## 5月 教室開催日カレンダー

開催時間：午後1時30分～午後2時30分(全会場共通)  
参加対象者：町内在住の65歳以上の方



直接、会場へおこしください!

日	曜日	ゴムバンド体操	健康講座(脳のトレーニング)	日	曜日	ゴムバンド体操	健康講座(脳のトレーニング)
1	水	菅野町会館		16	木	萩倉公民館	
2	木		萩倉公民館	17	金		菅野町会館
3	金		赤砂公会所	18	土		
4	土			19	日		
5	日			20	月	明新館	
6	月	星が丘公会所		21	火		富部公民館
7	火	富部公民館		22	水		星が丘公会所
8	水		明新館	23	木	四王公会所	
9	木		四王公会所	24	金	清水町公会所	
10	金			25	土		
11	土			26	日		
12	日			27	月	高木公民館	
13	月	平和館	高木公民館	28	火		社東町公民館
14	火	社東町公民館		29	水		
15	水			30	木		
				31	金		

事前のお申し込みはおりません・参加費無料